

ようこそ東京大会へ

現地実行委員長 大坪庄吾

明日をめざす歴史教育の指針を持ち帰る大会に

猛暑の中、各地からお出でくださりありがとうございます。60回東京大会はいよいよ本日から始まります。会場の明治大学は、冷房も効き、全体会も、分科会もそれぞれが設備も整っています。

東京大会は、歴教協が創立以来かかげてきた「学問的教育的真理以外何物からも独立していなければならない」(設立趣意書第一項)をもとに、私たちの先輩が築きあげてきた実践を継承し、交流し、その中から地域に根ざした歴史教育の指針を持ち帰る大会だと思います。

東京歴教協は、ここ何回かは10年ごとに大会を担ってきています。10年ごとに教育をめぐる状況は大きく変わってきています。また東京そのものも街並みが10年前とは大きく変わりました。

東京の教育行政は、教育基本法改悪の先取りをして、現場では自由を奪われきびしい締め付けが行われていますが、その中でも「教育の自主・自由」をもとめた市民運動とも連携しながら多くの実践が生まれています。

東京の実行委員会では、中身のあるものにしようとして本日から始まる「地域に学ぶつどい」を準備してきました。また、現地見学も各支部が「東京の目玉」になるような地域と課題を選んだものです。さらに東京大会をめざして2冊の記念出版(別記紹介参照)をしました。

いずれも中身のある「東京みやげ」になるものと自負しています。

会場は快適な環境ですが、外に出ると猛暑と夏日の夜になります。体調をくずさぬようおたがいにがんばりましょう。

Message

以下の諸団体よりメッセージをいただいています

- *子どもと教科書全国ネット21(裏面参照)
- *日本史研究会(裏面参照) *地方史研究協議会
- *日本高等学校教職員組合 *平和友の会
- *第54回日本母親大会実行委員会
- *日本婦人団体連合会 *自由法曹団
- *日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会
- *農民運動全国連合会 *日本科学者会議
- *子どもの権利・教育・文化・全国センター
- *社団法人部落問題研究所 (7/29現在)

紙面の都合上、一部しかご紹介できずゴメンナサイ。

速報名「りばてい」について

60回東京大会の速報名を「りばてい」としました。本大会会場の明治大学「リバティタワー」にちなんでいることはもちろんです。それとともに、科学的な学問の成果を否定し沖縄戦「集団自決」を美化する動きに対する「学問の自由」、都教委の強圧的な政策や教育統制を強めようとする新学習指導用要領に対する「教育の自由」という、東京大会が直面している課題を意識したものです。Liberty!

りばてい

歴史教育者協議会第60回全国大会

速報 vol.2

Wam中学生展見学をお待ちしています

中学生に教えるのは
早すぎる?

「軍は関与して
いなかった」
って本当?

60年も前の
問題を、今、
なぜ?

日本がお金持ちに
なったから?

「慰安婦」って
本当に悲惨
だったの?

日本政府は
何もしてこな
かったの?

「慰安婦」って
なに?

中学生のための 「慰安婦」展

アクティブ・ミュージアム「私たちの戦争と平和資料館」

8月2日—8月4日

16時半—

13時半

明治大学リバティタワー

13階 1138教室

入場 無料

戦争に行った
おじいさんたちを
責めるのは
かわいそう…

強制連行は
あったの?

「慰安婦」を
連れ歩いたのは
だれ?

証拠はあるの?

「慰安婦」は
お金儲けに
行ったのでは?

気軽にいらしてください

Wam

アクティブ・ミュージアム
私たちの戦争と平和資料館
women's active museum on war and peace

1991年、韓国の金学順^{キムハクスン}さんが初めて、「私は日本軍の『慰安婦』にされた」と訴え出ました。日本の中学生は1997年度の教科書からこの問題を歴史の時間に勉強するようになりましたが、今ではほとんどの歴史教科書から「慰安婦」が消えてしまいました。でもアジアの国々には「慰安婦」にされた女性がたくさん生きていて、日本政府が事実を認めず謝罪もしないことに怒っています。ところが日本政府も、大人たちやマスコミの中にも、女性たちの声を否定する人たちがいます。どちらが正しいのでしょうか。

この特別展は「本当のことが知りたい」と思っている中学生から戦争体験者の世代までの、すべての人のための「慰安婦」展です。



ミートキーナで捕虜になった朝鮮人「慰安婦」たち
(1944年8月14日)



中国雲南省拉孟で捉えられた朝鮮人「慰安婦」
(1944年9月)



トラックに乗せられた日本人「慰安婦」
(提供：日本機関紙出版センター)



慰安所の前で順番を待つ日本兵たち
(提供：日本機関紙出版センター)

主な展示内容

1 日本軍「慰安婦」制度の仕組みと実態

- 日本軍「慰安婦」制度とは
- 慰安所は、誰が、どのような目的で作ったのですか？
- 「慰安婦」は、誰が、どのようにして集めたのですか？
- 誰が、どのように管理・運営したのですか？
- 戦後、「慰安婦」制度は裁かれたのですか？
- 東京裁判とBC級戦犯裁判の記録

証言 (元日本軍兵士)

- 鈴木良雄
- 金子安次
- 岩村正八
- 早見正則

2 「慰安婦」制度の被害と実態

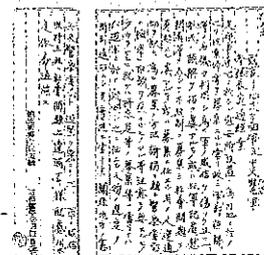
どのような女性たちが、どこへ連れていかれたのですか？

証言 (「慰安婦」被害女性)

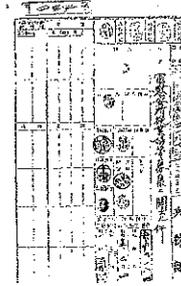
- 朴永心 (朝鮮民主主義人民共和国) ロザリン・ソウ (マレーシア)
- トマサ・サリノグ (フィリピン) 戦後、「慰安婦」たちはどうなったのですか？
- 盧滴妹 (台湾)
- マルディエム (インドネシア) 証言 (「慰安婦」被害女性)
- 城田すず子 (日本) 金学順 (韓国)
- 遺品が語る 城田すず子さん 宋神道 (在日〈韓国〉)
- ジャン・ラフ＝オハーン (オランダ) イネス・デ・ジェスス (東ティモール)

慰安所での生活は、どのようなものでしたか？

日本で行われている日本軍性暴力被害者裁判



「軍慰安所従業婦等募集に関する件」(1938.3.4)



陸軍が使用していた
コンドーム「突撃一番」

※「慰安婦」の徴集は派遣軍が統制し、派遣軍が周旋業者の人选を行い、募集に際しては関係地方の憲兵・警察との連携を密にすることを陸軍省が指示していた。

3 日本政府の対応と、各国・国際機関の反応

被害者を置き去りにした日本政府
年表 「慰安婦」問題をめぐる世界の動き
日本政府に対する国連の人権機関の勧告

「慰安婦」記述と教科書問題

教科書問題って何ですか？
年表 教科書攻撃と「慰安婦」記述の変遷
教科書から消されていく「慰安婦」記述

歴史教育者協議会のみなさま。第60回全国大会開催、おめでとうございます。沖縄戦「集団自決」問題や竹島問題に見られる、国家による教育統制強化の動きが懸念されるなか、「歴史に学び、平和な世界を」というテーマのもと、東京で本大会が開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。

プログラムを拝見しましたところ、全体会、分科会、現地見学会などを通して、歴史教育をめぐる現代的課題・国際的問題、そして東京およびその近郊という地域を取り上げた実践的な内容のものなど、様々なメニューが用意されており、素晴らしい大会になるものと拝察いたしました。

個人的に参加したいプログラムもあるのですが、勤務先の仕事や、間もなく京都で始まる戦争展の準備などもあり、残念ながら今回はおうかがいすることができません。直接お祝いのご挨拶を申し上げることができないことをお許し下さい。

日本史研究会といたしましては、学術的立場から、同じ歴史学・歴史教育を通して平和と民主主義の発展を希求するものとして、今後とも、貴会とともに、研究・運動を進めていきたいと考えております。

本大会の盛会ならびに貴会の益々の発展を祝い、お祝いと連帯のメッセージをお送りいたします。

2008年8月2日 日本史研究会

総務委員長 若松正志

歴史教育者協議会第60回全国大会おめでとうございます。

日ごろの子どもと教科書全国ネット21へのご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。

昨年からの沖縄戦検定問題、大江岩波沖縄戦裁判の活動をはじめ、子どもたちの歴史認識を豊でしっかりしたものに育て上げるために、歴史教育者協議会の皆さんが日夜ご活躍されていることに心からの敬意と連帯を表明いたします。

政府・文科省は、08年3月28日、改悪教育基本法、改悪学校教育法及び教育再生会議報告にもとづく改訂学習指導要領を官報に告示しました。新指導要領は、新自由主義と新保守主義（新国家主義）をふんだんに盛り込んだ史上最悪のものです。詰め込み教育を復活させ、子どもと教員、学校をいっそうの競争に駆り立て、子どもたちを早くから「できる子」「できない子」に振り分ける差別・選別教育をすすめ、一握りのエリートの育成と圧倒的多数の「落ちこぼし」をつくるものです。さらに、道徳教育、愛国心教育をすべての教科、学校のあらゆる活動で実施することを盛り込んだ、最悪の「道徳指導要領」「愛国心指導要領」です。

この改訂学習指導要領によって教科書はすべて「つくる会」教科書のような内容になってしまうことが危惧されます。それを許さないために、いまこそ、検定制度・採択制度など教科書制度の抜本的改革が急務になっています。沖縄戦検定に見られるように、日本軍の加害を隠蔽する動きも強まっています。政府は、「日の丸・君が代」強制、ジェンダーフリーや性教育攻撃など、学校を戦争国家の人材育成の場に変えようとしています。

私たちは、05年に「つくる会」教科書の採択を基本的に阻止しました。憲法・教育基本法改悪反対、教育3法案阻止の活動でも、従来にない共同をつくりだし、最後まで奮闘しました。これは地域の草の根運動と全国の活動が呼応した成果です。また、昨年沖縄戦検定意見撤回・記述の回復を求める「9・29沖縄県民集会」、沖縄県民と連帯した本土のたたかいによって、政府・文科省を追い込み、大江・岩波沖縄戦裁判でも大阪地裁の勝訴判決を引き出しました。

こうした教訓を生かして、歴史を歪曲し、子どもと市民の歴史認識を戦争肯定に導く政府・文科省の教育行政、さらにそれに呼応する「つくる会」や「教科書改善の会」などの策動と教科書に反対する世論と運動を地域から広めましょう。教科書制度の抜本的な改革をめざす運動を共同して推し進めましょう。

大会が、充実した議論によって実りの多いものになることを期待します。

2008年7月28日 子どもと教科書全国ネット21

代表委員：石田米子・尾山宏・小森陽一・高嶋伸欣・田港朝昭・鶴田敦子・西野瑠美子

藤本義一・山田朗・渡辺和恵

事務局長：依義文 事務局次長：沖野章子

地域実践共同報告は、若者たちからのメッセージ

10人の若者が滝口実践を語り、全国の社会科教員・大人たちに熱い思いを語ります



若者プラス1の自己紹介

《前列左から》

木村衣呂葉 早稲田大学在学中。自他ともに認める滝口社会の“申し子”。ハタチになった今、子どもたちに恥じない社会作りはどう関わっていけるかを探索中。

都立大泉高校1年の**山家愛美**です。多くの方々へ向けてメッセージを発信するのはとても緊張しますが、自分の思いが伝わるように、一生懸命頑張ります!! よろしくお祈りします。

高校1年生の**后藤舞香**です。たくさんの人の前で発表する機会などめったにないのでとても緊張しています。他の世代の方達もいるので、足を引っ張らないよう頑張りたいと思います。

高校1年生の**粕谷希美**です。中学生の時の“忘れ残り”を“今”という形にして、ここで伝えられることを大変嬉しく思います。一日よろしくお祈りします。

言葉に表しきれない思いを精一杯に伝えたいと思います。この場にいられることに幸せを感じます。よろしくお祈りします!! **越野愛有未**

滝口正樹です。今日の私はまな板の上の鯉。卒業生たちに調理されてしまいます。

《後列左から》

古賀雅史 23歳 大学生 板橋区立志村第三中学校で滝口先生の授業を受けていました。現在、工学系の大学で勉強しています。

高島第二中学校出身の**栗原良太**です。今は都内の工学系大学で情報通信工学を学んでいます。私たちが学んできたことを少しでも伝えられればと思います。

私は5年前に板橋区立高島第二中学校を卒業しました**佐藤晃**といいます。現在は千葉工業大学情報科学部に通っています。活動当時は主に記録を担当していました。どうぞよろしくお祈りします。

志村三中出身の**内田透**です。滝口先生と出会ってから10年になります。この中では最年長の世代です。記憶を掘り起こしながら参加しました。後輩との交流もあり貴重な経験でした。

私は桜丘高校に通っている高校三年の**降旗真**と申します。今年は受験の年ですが、私の感じている平和についてお話ししたいと思います。よろしくお祈りします。

滝口正樹さんの実践記録 本日発売

『人間を育てる社会科 中学生と「もう一つの世界」を知る』

地歴社より本日発売。地域実践共同報告がよくわかります。書籍売場に。

既刊『中学生の心と戦争 校庭に咲く平和のバラ』とあわせてお読み下さい。

全体会終了後 地域に学ぶつどいはリバティタワーで

今年は、17:00 から
地域に学ぶつどい。
アカデミーコモンから
リバティタワーへ
移動してください。



明日の全国交流会まで待てない！ 今宵は、県別交流会！ Part 1

大阪・千葉・愛知・京都・北海道・四国ブロックは速報 vol.5 をご覧下さい。

埼玉県と兵庫県は同じお店です

会場:旬魚旬菜 杏庵 あんあん

<御茶ノ水グルメ館3F>

(千代田区神田駿河台2-4-4)

TEL: 03-3295-4173

案内: JRお茶の水駅のすぐ南側の通りにあり、
御茶ノ水橋口から徒歩1分の丸善ビル手前
の3階。

埼玉県参加者交流会は...

8月2日(土) 19:30~21:30

会費: 四千元 <料理(8種) & 飲み放題(八海山・天狗舞などの地酒4種含む50種)>

予約: 2日(土) 13:00までに川口へ(070-5572-3996)

兵庫県参加者交流会は...

8月2日(土) 19:30~21:30

会費: 四千元 <料理(8種) & 飲み放題(八海山・天狗舞などの地酒4種含む50種)>



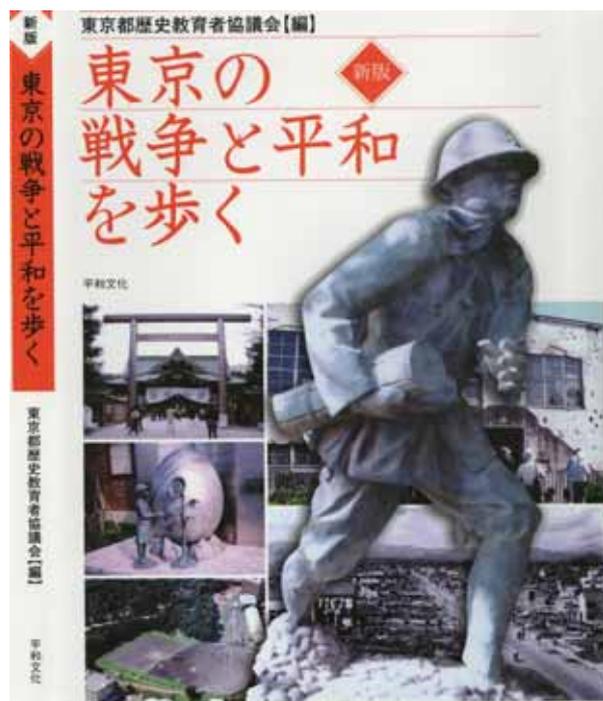
りばてい

歴史教育者協議会第60回全国大会

速報 vol.4

東京大会記念2冊同時刊行！ 大会特価販売中。大会記念にお買い求めください。

『新版 東京の戦争と平和を歩く』 『おはなし 東京の歴史』



『新版 東京の戦争と平和を歩く』

銃弾跡のなまなましいコンクリート建物。崩れかけた古い木造建築――。焼け跡の痛々しい墓石や街路樹――。路傍に建つ石碑や石仏など、その一つ一つに、悲惨だった戦争の記憶であったり平和をたたかいとった人びとの勝利の記念が刻み込まれています。

本書を片手に、東京の戦争と平和を刻んだ遺跡をまわってみませんか？

最新の情報を満載した新版が完成しました。東京の修学旅行や校外学習に最適です。生徒の事前学習にもご活用ください。

東京大会記念出版 大会期間中特別価格
2100円(税込)が1700円です！

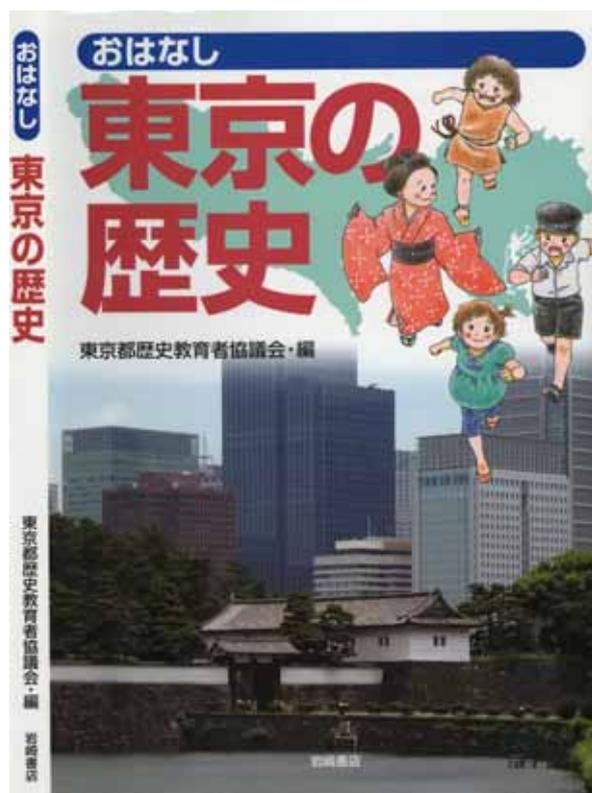
東京の地域のほりおこしを生かした

『おはなし 東京の歴史』 発刊

東京大会にむけて1年半にわたって編集をしてきた『おはなし 東京の歴史』が出来上がりました。

原始古代から、現代までコラムを含めて60話が載せられています。子どもむけに書いたものですが大人が読んでも目からうろこのようなおはなしが収録されています。大会記念特価にて東京のコーナーで販売しています。

東京大会期間中特別価格
1800円+税が 1600円です！



本日刊行! 『東京の歴史教育』第37号は 第60回東京大会記念号です

『東京の歴史教育』第37号には3つの特徴があります。

第1は、第60回大会記念号として、東京歴教協の先輩諸氏に「私と歴教協」という題名で文章を寄せてもらいました。東京歴教協の先輩諸氏が、戦争中の教育の反省に立って新しい社会科教育の創造にむけて生き生きと活動していたことがよくわかる内容で、戦後教育の初心、歴教協の原点を感じることもできるものです。

第2に、今日の歴史修正主義に対する批判・抵抗の動きを述べた文章が期せずして揃いました。吉見義明氏の「従軍慰安婦」問題についての講演記録、坂本昇さんの沖縄戦での「集団自決」に関する教科書検定についての文章、棚井行隆さんの「南京事件70周年国際シンポジウム」についての報告がそれです。

第3の特色は、個人寄稿が充実しています。内容はさまざまですが、どれも読み応え十分なものばかりです。例年になく充実した内容になっていますので、ぜひ手にとってご覧いただき、ご購入をお願いいたします。主な内容は、以下のとおりです。

東京歴教協第40回研究集会講演

「従軍慰安婦」問題と歴史教育

中央大学 吉見義明

特集/教科書検定「集団自決」教科書検定の経過と展望～執筆者の思い～

坂本 昇

授業実践 小学校：世界の人々をつなごう

藤田 康郎

授業実践 中学校：歴史学習の醍醐味に迫る～視覚教材と歌を駆使して～

狐塚 健一

授業実践 中学校：音楽とビデオを使ったアメリカ・6時間の授業

石戸谷浩美

第60回大会特集/私と歴教協

尾河直太郎・滝尾紀子・古谷博・中橋章子・佐々木富雄・加藤文三・寺沢茂

田所恭介・小山一成・丸浜昭 各氏がふり返る

南京事件70周年国際シンポジウム実行委員会のあゆみ

棚井 行隆

東京に江戸をさぐる

佐藤 伸雄

一銭の力

松影 訓子

大学等の博物館・研究機関の活用

多田 統一

映画『日本の青空』の上映運動に取り組んで

中出 律

喜寿の半生を語る～人権と平和を求めて～

玉井 憲二

竹橋事件・最後の地を調べる

原 直男

大会期間中 1000円で販売しています。東京の書籍売場へおいで下さい。

明日の昼食は学生食堂をご利用下さい！

大学周辺には、食事処がたくさんあります。でも、明日は日曜日。お休みのところも少なくありません。短い昼休みに、wamの展示を見学したり、書籍売場を訪ねたりするには、リバティタワー17階の学食が便利です。お手ごろ値段の麺類からボリュームたっぷりの定食まで。

本来は、日曜日お休みのところ、歴教協大会のために、特別に営業していただくことになりました。
みなさん、明日の昼食は、久しぶりに学生気分で学食をご利用ください！

学食メニュー 11:00～14:00

オムレツハヤシ(おすすめ) ¥400	カレー ¥300	カツカレー ¥420
駿台スペシャル(みそ汁付き、おすすめ) ¥500		
オムカツハヤシ(オムレツハヤシにカツが添えてあります) ¥500		
冷やしサラダうどん ¥400	スパゲティー ¥370	ラーメン各種 ¥370
そば・うどん各種 ¥300	ビビンバ丼(みそ汁付き) ¥500	
サラダ各種 ¥160	コーヒー ¥120	ケーキ ¥260

明日の夜は全国交流会です

明日は18:00から、歴教協大会還暦を記念して？、久しぶりに全国交流会が開かれます。

リバティタワー23階から東京の夜景を楽しみながら、楽しく飲み、食べ、語りましょう。

ただ、全国交流会は大会申込み時に、同時に予約することになっています。あと20名ほどは受け付けますが、料理準備などの事情もあり、それ以上はお断りすることもあります、ご了承下さい。予約をしておらず、全国交流会に参加ご希望の方は、事務局長・大野さん、または東京歴教協・坂本さんに、直接お申込み下さい。

明日の全国交流会まで待てない！ 今宵は、県別交流会！ Part 2

あいち、あつまれ。

愛知県交流会、地域にまなぶ集い終了後、出口に集合。

連絡は半沢携帯090-7684-2325」

千葉県参加者交流会

日時：8月2日（土）19：30～

会場：語らい処「坐・和民」 御茶ノ水駅前店 03-5283-2171

会費：飲み放題込み4000円

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1-17 御茶ノ水 SIA ビル 3～5F

大阪歴教協大会参加者交流会

日時：8月2日 午後7時30分スタート！

会場：「沖縄酒家 かもん」 座敷、4000円飲み放題

千代田区神田駿河台 2-4-4 サンロイヤルビル4階 03-3295-4174

御茶ノ水駅徒歩1分 明治大学のそば

北海道・京都府・四国ブロックも同じお店で

会場：水の和座(わざ) 山葵(わさび) お茶の水店

(千代田区神田駿河台4-3 新お茶の水ビルディング B1F

03-3292-0008)

明治大学を出て、お茶の水駅に向かい、堀を渡らず、

駅にそって右へ行き聖橋のあたりのビルの地下

JR お茶の水駅聖橋口徒歩1分



京都参加者交流会は...

8月2日（土）19：30乾杯！！

会費：4000円（料理8品／飲み放題）～学生は大幅割引あり！「本庄」で予約！

連絡先：本庄 豊（080-3806-3222）

北海道参加者交流会は...

8月2日（土）全体会&地域に学ぶ集い終了後、19：30から

お茶の水駅聖橋口そば、でお席をとりました。ひとり3000円の予算でお願いします。

四国ブロック参加者交流会は...

8月2日（土）京都・北海道と同じ「山葵」です。 幹事：高知県歴教協河内 会費 4000円

大会参加の大きな楽しみは、仲間との交流・語らいですよ

東京大会早わかり、明治大学早わかり

Q. 現地見学の集合場所がわからないのですが...

現地見学に参加される方は、8月3日と4日の昼休み、リバティタワー14階の1141教室の現地見学コーナーまでお越し下さい。参加確認とともに、集合場所その他参加についてのご案内をさしあげます。

Q. 現地見学の当日申し込みは可能ですか？

現地見学は、全コース実施することに決定しました。このうち、Dコース「東京の庶民生活と江戸文化を楽しむ」は、定員にまだゆとりがありますので、Dコースのみ追加受付を行います。このコースは、東京大会ならではの見所満載のコースです。

今回特別に見られることになったのは、「天璋院 篤姫の墓地（非公開）」「上野寛永寺にある將軍家の墓地（家綱、綱吉、吉宗、家治、家斉、家定の墓）と徳川慶喜が謹慎していた葵の間」「浅草伝法院の庭」。いずれも一般公開していない場所です。

申し込みを希望される方は、8月3日と4日の昼休みに、リバティタワー14階の1141教室の現地見学コーナーまでお越し下さい。

Q. 受付を済ませたら、参加証は不要ですか？

全国交流会に参加される方は、全国交流会の受付で使用します。

全国交流会には、必ず参加証をご持参下さい。

Q. 「学生・非正規雇用教職員の方の集い」って何ですか？

60回東京大会には、教員志望の学生・院生、非常勤講師など、若い世代のみなさんが多数参加されています。そんなフレッシュな方々に、よりいっそう歴教協に親しんでいただき、さらに同じ世代の仲間を増やし、交流をふかめていただく、というのがこの企画です。

事前申し込みは不要です。途中からの参加、途中までの参加もOKです。

明日（3日）の分科会終了後17:00に、リバティタワー13階1135にお集まりください。

Q. 速報に、私の県の交流会の案内がないのですが...

道府県別の交流会は、すべての県が行うわけではありません。速報掲載に間に合わなかった情報は、全体会場エスカレーター近くの「情報ボード」に掲示します。もしかすると、速報3号・5号に紹介されている県以外も予定しているかもしれません。

Q . コピーをとりたいのですが...

1000 円のコピーカードを購入していただくタイプのコピー機が、リバティタワーの 2 階・3 階にあります。現金で、数枚とりたいという方は、周辺のコンビニをご利用ください。

御茶ノ水方面に向かうとファミリーマートが、神保町方面に向かうとセブンイレブンがあります。

Q . 大学内で宅配便を頼むことはできますか？

大学内では、頼むことはできません。周辺のコンビニをご利用ください。

Q . 愛煙家です。煙草を吸える場所がありますか？

まずお気をつけいただきたいのは、明治大学のある千代田区は、路上喫煙は禁止、ということです。大学内では、まず全体会を行うアカデミーコモンは、1 階の入口を出たら建物に沿って右に右に進むと灰皿があります。地域に学ぶつどいや分科会を行うリバティタワーは、リバティタワーと研究棟の間の「ふじ棚広場」に灰皿があります。2 階から屋外に出てください。

愛煙家なら、きっと見つけられる。東京の愛煙家はそう言っています。

Q . 明治大学博物館はどこにありますか？

全体会会場のアカデミーコモンの地下が明治大学博物館です。開館時間は 10:00 ~ 16:30 です。入館は 16:00 までです。8 月の土日は臨時休館のことがありますので、月曜日の見学がお勧めです。明日のお昼は、w a m の展示を見学し、明日のお昼に博物館を見学されてはいかがでしょうか。

明治大学博物館の「ご挨拶」をご紹介します。

----明治大学博物館は、建学の精神である「権利自由」「独立自治」にもとづき、博物館としての学術研究の成果を公開し、みなさんの学習に供することを目的としています。私たちの博物館には 3 つの部門があり、それぞれ異なる由来をもっています。商品部門は「商品博物館」を前身として商品を通じた生活文化のあり方を、刑事部門は「刑事博物館」を前身として法と人権を考えます。考古部門は「考古学博物館」を前身とし、人類の過去と多様性を取り上げています。-----

考古資料のほか、江戸時代の捕り物道具、拷問道具など、授業で話したくなる展示物がたくさんあります。「ギロチン」「ニュルンベルクの鉄の処女」は、国内唯一の展示資料とのこと。

この機会にぜひご見学ください。

Q . ゴミ箱を使ってもよいですか？

歴教協大会の原則は、ゴミ持ち帰り、です。ただし、今年の場合は、明治大学とゴミの処分をふくめての会場使用契約になっているので、今年にかぎりゴミ箱使用は可能です。

分科会会場の教室には、ゴミ箱はありませんが、廊下にはゴミ箱があります。みなさんの出したゴミはスタッフの学生たちが、地下の処理施設まで運ぶことになります。

ゴミの分別はしっかりおこなってください。

8月1日、プレコース見学の感想を紹介。

現地見学プレAコース

靖 国神社を訪れたことは何回かありますが、説明を受けて案内していただいたのは、機会を逃してばかりで、今回がはじめてでした。やはり見逃していたものがあり、あらためて、勉強になりました。遊就館、あきれられるばかりです。このような歴史観ともよべない展示内容を子どもたちに受け入れさせる。おろかとしか言いようがありませんね。
(東京 男性 50代)

—— 度は行こう、行こうと思っていた場所でした。他ではなかなか聞けない解説付きで、靖国神社の果たしている役割について、よく考えることができました。

遊就館の展示はものすごいボリュームですね...。ある意味おなかいっぱい胸いっぱいになりました。大会前、職場の同僚が「遊就館いいですよー」と言っていました。どういう意味だったんだろう...と思いました。しかも社会科...

近代日本の行ってきた戦争がどんな意味をもったか、もっと多角的に知っていないと、「祖国のために亡くなった人々」という印象で終わってしまう展示ですね。けっこう若い人が来ているんですね。どんな感想をもってここを出ていくんだろう...と、複雑な気持ちになりました。(福岡 女性 20代)

つ かれた。運動不足はまちがいないけど、すごく疲労感があって、後半はとばして、でてきてしまった。若者の団体がゾロゾロと引率されて、なぜか出口の方から入っていった。怖い。泣けてくる。来たくない、来たくない、しかし一度は来なければならないと思っていたが、ついに来てしまった、というところ。思っていた以上に遊就館はバカでかくて、詳しくて、疲れるところだった。反面教師ととらえない若者がここでドンドン再生産されていくことを考えると、本当に、泣けてくる。(愛知 男性 40代)

現地見学プレBコース

教 育基本法改悪反対できたとき座り込んだが、そのときと似たような警備の厳しさが感じられた。石井議員の議員としての役割を存分に活用して調査したり、国民の立場にたって、質問したりする苦勞がわかり、参考になった。選挙対策もしながら議員活動と官僚の比較が分かりやすく、教育の場であるいは専門的に勉強できる。マスコミ等で法律の中身の議論をもっと活発にしてゆかないと民主主義が根付かないと思った。(宮城 男性 50代)

秘 書の方の話が一番印象に残った。普段 TV に出ている国会議員では政治への意見などが中心で実際の心情がわからなかったけれど、秘書の方の話で、座り込みを見て言ったことや、普段の会話などが聞けて、議員というよりも人というかんじがわかって良かった。(中学生 男性)

夏休み テレビはこれを見て欲しい

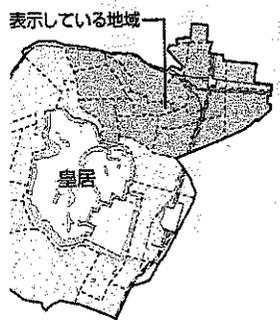
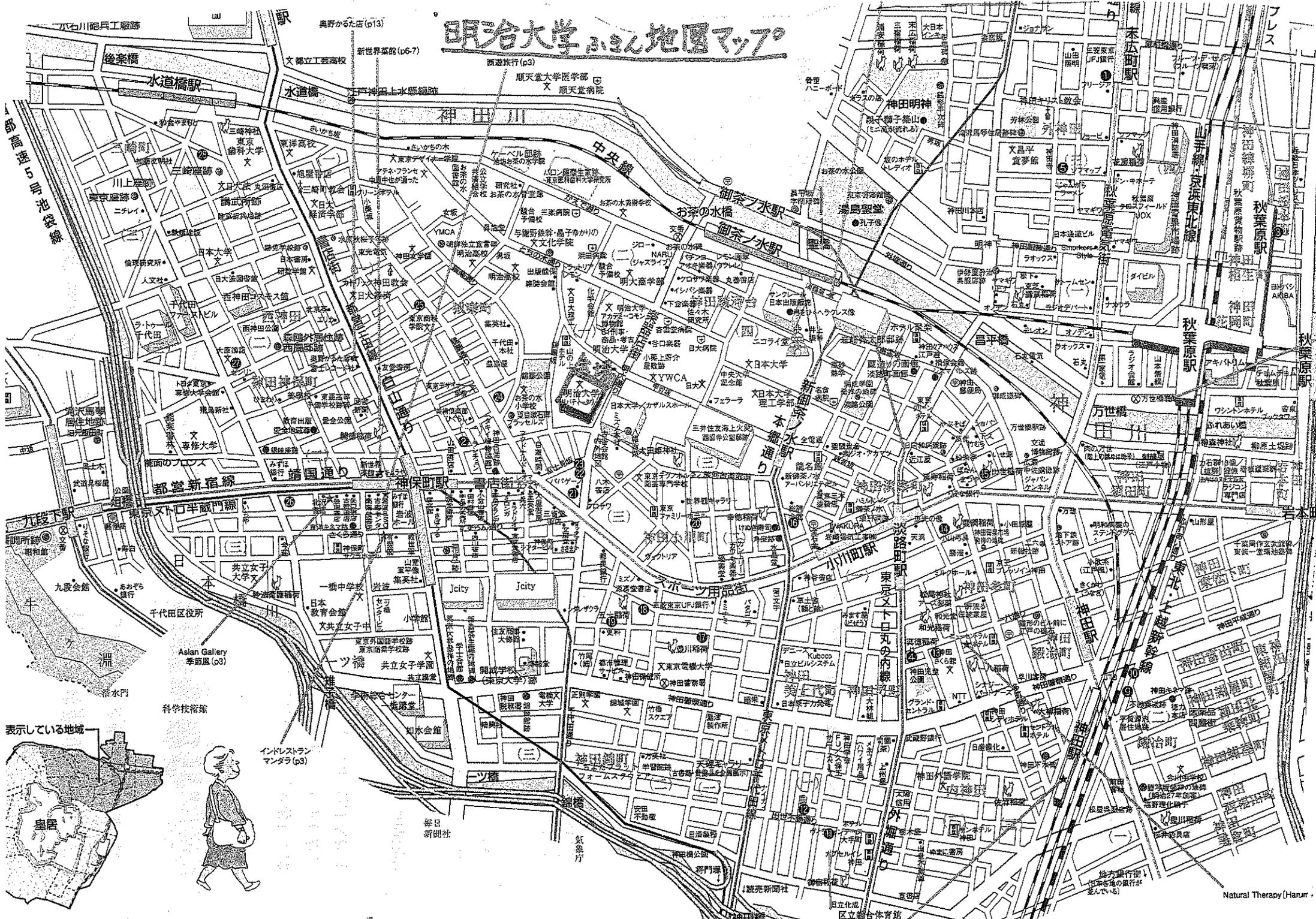
8月6日 8:00~8:35 NHK

「広島市平和記念式典」

原爆ドーム近くの平和公園での式典。子どもらの献花、そして合唱も何曲か。中学生の宣言、秋葉市長の平和宣言(毎年すばらしく、わかりやすい!)河野衆議院議長のあいさつもすばらしいと評判。福田首相、江田参院議長は初参加。果たしてどのような挨拶なのでしょう...

裏面は、会場付近の地図を掲載。交流、散策の参考にして下さい

明治大学ふじみ地図マップ



インドレスタン
マンダラ (p.3)

東京大会開会!! 暑さに負けずに熱い議論を!

1日目、811名が参加



第60回東京大会が開会しました。全体会では、滝口先生と教え子たちによる実践報告と林博史先生の集団自決と慰安婦問題に関する記念講演に多数の感想が寄せられました。以下に全体会の感想を紹介します。

実践報告、講演ともスバラシイものでした。滝口実践のような勉強なら生徒もくっつくと思いました。自決と慰安婦問題について詳しくまとめて話を聞き勉強になりました。(50代 青森 男性)

「沖縄集団自決」裁判については、本や新聞を通してのみの情報しか得られなかったが、実際に活動に携わっている人の話を直接聞き、よりリアルに様相を知ることができてよかった。

また記念講演についても、死につながる「体制」「暴力」から起こり、共通して言えることは「地域支配」「家族支配」であることも納得できた。学校の授業でまともに教える内容は何か、科学的な教科内容の大切さを改めて考えることができた。

(50代 女性 愛知)

地域実践報告は、滝口先生の実践を卒業生の皆さんが検証するという素晴らしい報告で、滝口先生のめざした教育が見事に実を結びつつあることがよくわかりました。10人の皆さんがそれぞれ問題意識を持って今を生きており、将来もしっかり生きていくであろうと思います。社会科教員の役割を改めて教えていただくことができました。

(60代 男性 長野)

教え子(若い人)が自分の学びをふりかえり、自分の生き方と結びつけてその意義をもう一度問い直す機会を持てたということはすばらしかったと思います。

林先生の記念講演で戦前と支配層が連続しているこの日本で歴史の隠蔽や偽造が行われようとするのは必然だと改めて感じました。(特に政治家のレベルで)だからこそ、私たち先地の地域実践報告にあったようなわかちあい、他者への思いやりや想像力と創造力を未来ある子どもたちにつけるよう、学び実践していかないといけないと思います。

(40代 静岡 女性)

滝口さんと教え子さんたちの共同報告、素晴らしかったです。何のための社会科授業か、生徒が社会の一員として、どのような力をもって生きていくか、社会科授業の原点を見つめ直すことができたと思います。新卒の頃、先輩教師から「あなたは日本史を通して何を伝えたいのか」と問われたことを思い出しました。生徒たちが歴史学習や社会科学習、あるいは学校生活を通して得たものを、更に世の中へ向けて発信していく、そんな授業を長い時間をかけてでも作っていきたいと思いました。

(20代 女性 福岡)

(裏面に続く)

要確認!! 18時からの全国交流会は23階です

地域実践報告、若者たちの言葉ひとつひとつが熱く、ひとつひとつに深くうなずきながら聞き入りました。今の世の中をよりよくしていこうと全力でたたかう人たちと出会い、学んだことは生徒の心に根づき、次の力へとつなげていく・・・ということに共感しました。若者たちへの拍手でしめくくった滝口さん、素敵でしたよ。

(50代 女性 東京)

滝口社会科の実践報告には大変刺激を受けた。子どもたちに、あれば熱っぽく学習体験を語らせる授業は、さぞかし魅力ある授業なのだろう。どんな素材を選び、どのように子どもに提示するのか、是非書籍で研究したい。

講演では、日本の慰安婦問題は世界各地の戦時性暴力のはじまりというのわかってショックだった。集団自決といい、日本の組織運営の根本に何か非人道的哲学が存在するのではないかと思った。

(40代 女性 東京)

ちょっとお薦めのいい話

現在、上野の東京国立博物館の平成館では「対決 巨匠たちの日本美術」が開催されているのをご存知でしょうか？運慶・快慶、雪舟・雪村、永徳・等伯、光悦・長次郎、宗達・光琳、仁清・乾山、円空・木喰、大雅・蕪村、応挙・芦雪、歌麿・写楽、鉄斎・大観など、中世から近代にかけての巨匠たちの作品が2人ずつ組み合わせて比較できるように展示されています。教科書に出てくるような国宝や重文が多数出品されていて、見応え十分な内容です。歴教協大会の帰りに、もし時間が許せば見学していかれることをお薦めします。ただし、内容が豊かで、かなりの混雑も予想されますので、半日は確保したいところです。



時間節約のコツとしては、JR 上野駅の改札口を出る前に、駅の観光窓口で入場券（大人 1500 円）を予め購入しておく、博物館入り口で並ばなくて済みます。

またこの時期は本館 11 室の平常展の方で「六波羅蜜寺の仏像」という特集陳列も行っています。「空也上人像」はさすがにありませんが、「平清盛像」や「運慶像」「湛慶像」「地藏菩薩像」などが展示されています。平成館のチケットで見られますし、平成館からは外に出ないで中を通して移動できますので、こちらもお薦めです。

大会風景その1
書籍売り場も大盛況！！



お疲れ様でした！！ & よろしくお願ひします。
全体会に先立って開催された、会員総会で石山久男委員長（写真下左）が退任されました。新しく委員長には、山田朗（写真下右さんが就任されました。



夏休み テレビはこれを見て欲しい

8月6日 20:00～ NHK総合

『NHKスペシャル 見過ごされた放射線～原爆症 63年目の真実』

1945.8.6 救援や家族を捜すために広島市に入った人は6万人以上。原爆症に認めてくれと国に要求しても却下されてきた。2008年の今年、ようやく認める基準がゆるめられたが・・・

地域に学ぶつどい感想文特集号

開会総会終了後の地域に学ぶ集いでは、11分科会が開催。各分科会とも、ひと味ちがった実践報告や、ワークショップが行われ参加者の関心を引き寄せました。

1. 現代の労働現場と東京の若者たち

この話は私たちにとってとても身近だったから、他の人たちにもっときいてほしいと思った。こんなに大切なことだと思うのに多くの若者たちが知れないのはとても可哀しい。

みんなが義務教育内で学べる機会がほしいと思った。

政府はこういった運営をしている団体にもっと協力するべき!!!!!!!!!!!!

(10代 女性 東京)

俗に言う「課題集中校(底辺校)」で働いています。「一生フリーターで生きていける」とか「この先、生きていて何かよいことあるの?」という生徒が多く深刻に感じています。また、ネットカフェ難民の話などをすると、やはり自己責任論が生徒の中にも強いです。それと科学的にどう認識させてどういう力をつけさせていくのか、教育現場の大きな課題であると思います。(20代 男性 神奈川)

公立高校では「キャリア教育」として「ジュニア・インターンシップ」(職場体験学習)が組み込まれている(一言で言うと、道徳、礼儀面の修養と言うところか)。労働法学習、職業学習等、学習が自分の生活に直接に結びつく視点、内容の授業を本気で取り組もうと思いました。大変勉強になりました。

(男性 40代 長崎)

2. 東京大空襲を語り継ぐ若者たち

感動しました。私は見た目はまじめそうって言われるのに、平和について教えられる教師になりたいと思っているけど、P魂sの人々の方がよっぽど活発に学び、活動していてすごいな、と思いました。私も何かしたいと思いつつも、なかなかきっかけがなくて、高校生の時に平和ゼミの存在を知っていたら・・・、などと悔しい思いも抱きながら、今、平和について考え活動している人々と出会えたことに感謝し、少しずつでも行動していきます。文化祭の話もすごいと思いました!!

(20代 女性 東京)

2 学期から授業で地元の空襲、それから戦争遺跡について取り上げます。どういう風に生徒と学んでいくか悩んでいたのですが、そのヒントになることを多くいただきました。特に追体験は想像力を助けるのにとってもいいアイデアだと思います。愛知県版の追体験を私も考えて実践したいと思います。

(20代 女性 愛知)

大会のある風景



熱心に報告を聞き入る参加者(現代の労働現場と若者)



赤いセロファンで当時の状況を追体験(東京大空襲)



WAMでは展示ブースも

3. 中島飛行機武蔵製作所と空襲の掘り起こし

空襲など当時の様子をリアルに聞くことは学校などではほとんどありませんでした。私は祖母に聞いたことはありますが戦争を経験した人は徐々に減ってくると思います。学校現場で、生徒に戦争の様子をリアルに伝え、生きた歴史を教えることができればいいなと考えています。今回の講義は大変いい勉強になりました。ありがとうございました。

(20代 男性 大阪)

講師の川村善二郎さんが公民館学習として歴史学習、平和学習を1964年から始められた学習会が、夏季市民講座、「記録の会」となって市民とともに発展していった様子がよくわかりました。戦争遺跡を調査・研究・記録・保存する地道な活動を続けてこられた土台に「歴史を学ぶ」のではなく、「歴史の教訓に学ぶ」「自分が歴史をつくる一人である」という姿勢があったことも聞かせていただきました。

(30代 女性 京都)

所沢の戦争体験の掘り起こしに関わっています。年配の方の聞き取りから、当時、勤労動員で中島飛行機の工場へ出向いたことが話題に出ます。1945年には、中島工場へ襲来したB29が東村山から所沢北秋津周辺に投弾して、住民が死亡した史実も知りました。今夜のお話と、所沢の被爆や所沢の人の戦時中の生活もきっとひとつながりのものなのだろうと思いました。引きつづき、所沢の戦争体験の掘り起こしに努めようと思います。

(50代 男性 埼玉)

4. 戦時性暴力をいま子どもたちにどのようにつたえるか

私は中学時代(三重県)に慰安婦に関する勉強をさせていただきました。しかし、まだ全体的に認識が低いというのが現状で、誤解も多いと思います。そして私自身もそうだと思います。子どもたちに伝えるためにも、学生である今のうちにしっかりと真実を学ばせて頂きたいです。

(20代 男性 東京)

歴史に対する取り組みというのは、常に戦いの中にあるということを改めて感じた。自らの立ち位置への信念・責任がしっかりしていなければ、結局は流されてゆくことになる。最近、歴史に対して、半ばしらけたような、ある意味自身の弱さということもあって、考えがなえてしまうことがあるが、実際それでは「教える」ことはできない。今一度、もう少し深く、歴史と向き合う必要性を感じた。

(20代 男性 東京)

5. 東京都の「都市再生」は何をねらうのか

石原都政とは、資本の利益追求のために無茶な都市開発を推し進めたことがよくわかった。特に、都市の拡大が周囲へどんなマイナスの影響があるのか考えさせられた。(50代 男性 福島)

危険な都市、貧困都市東京の姿が見えてきた。自分の身にふりかからないと人間は動かない。リアルな認識をうながすための日常の取りくみとして何が必要なのか、問題は東京だけではないだろう。

(埼玉県 60代男)

6. 日の丸君が代強制と「奉仕」

“今、個々の教師が孤立している”という参加者からの発言をうけて、もっと同僚の間に、さらに保護者の中に、地域社会の中に広げていかなければならない、という提起がありました。その通りだと思います。思想・信条の自由は、子どもたちの未来を守る自主性を確立する上で欠かすことはできません。(60代 男性 大阪)

貴重な都の状況を聞くことができた。勝訴したの何もかわっていないのがおかしい。後は力関係だと思う。神奈川も訴訟中で、立つ立たないではなく、教員の思想の自由を守りたい。大切な活動だと思う。(50代 女性 神奈川)

原告団の弁護士さんをはじめ、各地の生の声を聞くことができました。運動の進め方の難しさを改めて感じました。でも、その中でもがんばっておられる人の存在で元気をもらうことができました。若い人どう伝えていくかが、今後の課題という思いを強めました。(60代 女性 大阪)

「奉仕」のテキストは都教委発行の右翼的な教科書(まあ「奉仕」に左翼的なテキストはないでしょうが)一種類で、敗戦前の国定教科書と同じsystemであるのも問題である。また、強制しておきながら、学校設定教科であるのも…。この点は、本日のホールでの講演を拝聴していて、敗戦前の強制しておきながらの自発的な意志による同じ感じがした。

(50代 男性 東京)

夏休み テレビはこれを見て欲しい

8月7日 20:00~ NHK総合

『封印された NAGASAKI ~原爆を伝え続けるアメリカ人親子』

“原爆でなくなった弟を背負って立つ少年”の写真(井尻先生が出版した本にも使用)は大変有名で、米軍のカメラマンが撮影した。しかし、彼は45年間もそれを発表しなかったのはなぜか?

地域に学ぶつどい感想文特集号
大会のある風景（？イラスト？）

7．歌声喫茶ともしび

少し年齢が若かったので、ついていけるかなと思いましたがたのしめました。やはり年配の人は、人生にいろんなものがつまっているなど感じました。話も楽しかったです。（30代 男性 埼玉）

青柳さんのトークに大満足、久しぶりに大声で歌ったので心が解放された感じでした。ありがとうございました。忘れていたものを思い出した気持ちです。コミュニケーションの大切さ、もう一度あじわってみます。（50代 男性 山形）

（めだかの学校）てをつかってうたをうたえてよかった。手をつかってうたうきかいがそんなになかったからたのしかったです。（おおブレネリ）アコーディオンにあわせてうまくうたえてよかったと思いました。（はれるうや）4年生の時、先生におしえてもらったけど、先生の時ピアノでやったので、またちがうがっきでうたったのでたのしかったです。（10代 女性 三重）

8．東京の遺跡と縄文体験

厳しい予算や人的枠組みの中で、奮闘されていることがよくわかった。身近な文化財が地域の人々から遠のくようなことがあってはならない。地域に根ざした埋蔵文化財センターの将来が心配です。

（50代 男性 兵庫）

文化財の問題に到達していったのはさすが「歴教協」と思いました。（男性 東京）

大阪も文化を学ばない、金を尺度にしか見ない知事の下、博物館の存続が問題となっています。東京都下でも、発掘を民間にまかせる等の文化財軽視の状況が見えてきました。全国に波及する危険と、それが学校教育現場で建物や文化にじかに触れることを疎外することにもつながるのでは、と感じています。

（男性 大阪）

9 . ワークショップ日本国憲法

現代文明の問題点は深刻であるし、それへのアンチテーゼとしての先住民文化に注目することは有効であると思う。が、文明を全否定するわけにはいかないし、バランスの問題になるのかも思う。それにも関連するが、メディアリテラシーの重要性を強く感じる。

(5 0 代 男性 岡山)

自分の実践をふりかってみると、準備してのぞんだはずの平和学習。自分の思いとは逆に生徒の冷めた反応、というパターンが多かったかと思う。古川先生のイロコイの人たち、アイヌの人たちに対するあたたかいまなざし、“人”に対する思いにふれることができ、元気づけられる気がした。「平和」って何か、「わくわくする学習」の提起を受けとめ、今後の実践に取り組みたい。

(4 0 代 男性 茨城)

10 . 教科書検定

教育基本法改悪の際、職場での議論が一切なかったことに、変な表現ですが、違和感を感じました。教員自身が現在の自分たち、そして教育の置かれている状況を把握し学びをつくりあげていかなければと思いつきました。各地での取り組みや俵氏のお話を受け、取り組むべき事が少し見えてきたように思います。

(2 0 代 男性 埼玉)

「日の丸・君が代」反対の運動が教育だけでなく、一般の人々へ全国へ拡大していくといいのですが、格差社会の中でどうやって広めていけばいいのだろうか?

(4 0 代 男性 東京)

1 1 . 韓国から歴教協

歴史を共有するための教科書づくりに加え、歴教協の活動に注目されたことは、交流が更に深まることを表しているように思います。教育方法やこどもの学習活動等、社会科教育としての交流が深化していくのではないのでしょうか。又、教育行政との関係で韓国の教師も似たような問題をかかえていることを知りました。

(6 0 代 男性 岡山)

テーマが「歴教協」という表現より一般的なものが良かったと思うのですが、大事な内容と企画だった。私自身は日韓（北朝鮮が入っていないというだけでも）で「東アジアの平和」をめざす「共同の歴史認識」のためという目標設定、又「国家を越える」共通の認識の育成というのは飛躍があると思うし、「共同の歴史教材」というのが果たして可能で実践的かと思う。しかし各々の実践や、例えば「一国史」と「自国史」、自国史と世界史の関連と関係など理論的検討を共同で行い、むしろその違いと共通性などを知り日韓で深めることは有意義だと、本日の報告と討論を聞いてあらためて再認識しました。

(6 0 代 男性 神奈川)

地域に学ぶつどい感想文特集号②
大会のある風景 (?イラスト?)

小学生の女の子が
アクリル紙に
書いたものをのせました



7. 歌声喫茶ともしび

少し年齢が若かったので、ついていけるかなと思いましたがたのしめました。やはり年配の人は、人生にいろんなものがつまっているなど感じました。話も楽しかったです。(30代 男性 埼玉)

青柳さんのトークに大満足、久しぶりに大声で歌ったので心が解放された感じでした。ありがとうございました。忘れていたものを思い出した気持ちです。コミュニケーションの大切さ、もう一度あじわってみます。(50代 男性 山形)

(めだかの学校) てをつかってうたをうたえてよかった。手をつかってうたうきかいはそんなになかったからたのしかったです。(おおブレネリ)アコーディオンにあわせてうまくうたえてよかったと思いました。(はれるうや) 4年生の時、先生におしえてもらったけど、先生の時ピアノでやったので、またちがうがっきでうたったのでたのしかったです。(10代 女性 三重)

8. 東京の遺跡と縄文体験

厳しい予算や人的枠組みの中で、奮闘されていることがよくわかった。身近な文化財が地域の人々から遠のくようなことがあってはならない。地域に根ざした埋蔵文化財センターの将来が心配です。

(50代 男性 兵庫)

文化財の問題に到達していったのはさすが「歴教協」と思いました。(男性 東京)

大阪も文化を学ばない、金を尺度にしか見ない知事の下、博物館の存続が問題となっています。東京都下でも、発掘を民間にまかせる等の文化財軽視の状況が見えてきました。全国に波及する危険と、それが学校教育現場で建物や文化にじかに触れることを疎外することにもつながるのでは、と感じています。

(男性 大阪)

りばてい

歴史教育者協議会第60回全国大会

速報 vol.11

2008年8月4日発行

分科会感想特集号

各地の様々な実践報告と熱い議論で酷暑を乗り切る!!

昨日の東京は、蒸し暑～い南風が吹き込み暑さ倍増したそうです。でもこのリバティタワーでは、この暑さを打ち負かす程の熱い報告と議論が行われました。以下、分科会の感想をご紹介します。

日本前近代

今、大学で「授業」というものを学んでいるが、実際どんな授業がいいものなのか分からないというのが正直な思いである。今回、この分科会に参加することができ、現場の先生方の様々な報告を聞くことができ、自分にとってプラスになる経験ができたと思う。

(20代 男性 広島)

討論・意見交流の授業に関心があったので、この分科会に参加させていただきました。そのような方面での報告が多そうだったので。私自身、これまでに討論形式の授業をやったことはありません。生徒が発言してくれるのかなど疑問に思っているからです。今回の報告をきいて良かったのは、報告者のようなすぐれた実践家のみなさんでも、時に失敗することがある、という点が分かったところです。迷いながら、悩みながら実践することが重要であるし、みんなが通る道なんだと思いました。さまざまな点でヒントをもらったように思います。これを授業のなかで実践するにはまだ時間がかかりそうですが。どうもありがとうございました。また明日参加させてもらいます。

(30代 男性 静岡)

憲法と現代の社会

西村さんの小学校における、広島学習についての報告について、小学生にはうまく伝えにくい「被害と加害の両側面」を偏りなく教材化し、フィールドワークに関連づけた素晴らしい実践だったと思う。多くの資料を活用されたところに、憲法を子どもに理解させ、考えさせる取り組みには様々な面からの研究が必要だと感じた。

中條さんの主催者教育に関する実践についての報告について、「自衛隊」と「自衛軍」の言い方ひとつで生徒たちの反応が大きく異なる点に私も驚いたが、それは生徒たちの心情として「戦地に赴くのは嫌」「戦争はよくない」ことが表れていたように思う。

竹山さんの法教育に関する実践に関連して、条文の扱い方(設問の仕方)や国家と国民の関係について、憲法思想について活発な意見が出され、憲法に対する私自身の認識について考えさせられた。

(30代 男性 愛知)

日本近現代 分科会

たくさんのレポートを聞き、とても勉強になりました。

特に香野さんの報告は実体験をもとにしたもので大変興味深いものでした。私は今まであまり戦争体験者の話を聞いたことがなかったので、これからもこういう機会があったらぜひ拝聴していきたいと思います。

堀内さんの報告は、主観が入らず事実を述べたものであったので、勉強になりました。やはりこういう場所での報告は中立を守り、主観を入れず、事実の研究発表の場所だと思っています。特に教員という立場にいる人間はあくまで中立を守ることが必要だと思います。そういう面では他の方の報告は少し偏った思想をお持ちなのかな、と思わざるをえませんでした。

(20代 女性 神奈川)

坂本先生のレポートは非常に緊迫感があり、最新の情報が入ってよかったです。

全体に授業実践がなく研究発表が中心ですが、地域教材という点で参考になるところが多く、授業報告も聞いてみたい、というのが感想です。10年ぶりぐらいに出席してみました。(40代 男性 千葉県)

大会のある風景



熱心に議論に参加

(「憲法と現代の社会」つづき)

小学生の広島学習は、単なる知識・理解から共感的理解へと発展させる意欲的な実践でした。憲法9条から安保への転換の際の小学生の“揺れ”が何かに生かせないだろうかと考えさせられました。

主権者教育を意識した憲法学習では、中学生がそれぞれの課題に対してどのように考えたか、そしてだんだんと主体的に意見していく様子が見えました。

中学「政治」の学習の具体側では、ファジーな中からいろいろな意見が出されて、何かしら見えてくるものがあつた気がしました。

「憲法の理念を学ぶ」はそれぞれの時宜に照らして教材を作り上げていく実践、少し話が広がって深まらなかったところがあります。(40代 男性 東京)

1本目の西村先生の発表には、小学校での平和教育についてでしたが、内容がとても整理されており、とても参考になりました。

全体的に1本1本のレポートはとても興味深いものだったので、更に「小・中・高 各成長段階における扱い方」ということについてもう少し議論をすることができればよかつたと思いました。

西村先生もおっしゃっていましたが、学問的な間違いの指摘等にかたよるのではなく、この分科会の本日のテーマに則した発言がもう少しあれば盛り上がったと思います。発表者だけでなく、参加者全員がこの分科会の目的について共有しすすめていくことができればより良いと思います。(20代 女性 京都)

現代の課題と教育分科会

今日のレポートいずれもすばらしく感激しました。1つの分科会の中に「現代の課題と教育」の大事なテーマがつけられている感がありました。どのレポートについても感想がたくさんあるのですが、「向山小学校と千葉朝鮮初中級学校の交流から見えてきたもの」に多くのことを学びました。お二人の先生の指導者(教師)の交流こそが質の高い実践をうみ出しているのだと思います。ありがとうございました。

(50代 男性 秋田)

分科会が統合。新設されて最初の年であるが、従来に比べ大変内容の濃いすばらしいものになったと思う。報告されたレポートのそれぞれが現代の課題をきちんととらえており、大変感動しました。きびしい現実の中さまざまな取り組みが行われている事に勇気づけられました。(70代 男性 埼玉)

思想・文化・文化活動

現場からはなれて久しくなりました。しかし皆さんが意見を交わしていらっしゃるのをうかがっているのは楽しいものです。それぞれの方の現場の様子がかいま見えて面白かつたです。(70代 女性 東京)

やはり討論は歴教協ならではの質の高いものであり、時間が足りない位だつた。

勉強になり今後の勉強の指針のようなものの手に入つたと思います。(50代 男性 富山)

夏休み テレビはこれを見て欲しい

8月7日 22:45~ NHK総合

『うずもれた地下工場は語る』

昨夏、長崎市で三菱の兵器工場が地下から発見された。ここは朝鮮半島から強制連行された多くの人や、日本の男女生徒が働かされていた所だつた…

平和教育

私は今、小学校の教師になるために、大学で多くの知識を学んでいます。母や弟妹から黒田先生の平和教育のすばらしさを聞いていたので、いつか講演を受けたい(出来れば授業を受けたかつた!!)と思っていました。その夢が叶って本当に嬉しかつたです。今回の分科会を生かして、平和についての知識をもっと増やしながらか、黒田先生のような先生になりたいです。

また、道徳について、私は今日まで「素晴らしい教育」であると思つていた。私の大学では“心のノート”を制作した先生が道徳を教えて下さっているからだ。しかし、今日の愛国心の話聞いて、なんて危険なものだろう・・・とあつげにとられてしまった。無知のまま、道徳を教えていたら、平和教育が大切といいながら、着々と子どもに愛国心を身につけさせてしまつていたかもしれない。本当に多くの考え方を学ぶことが出来て嬉しかつたです。(20代 女性 東京)

今日は父母として参加しました。そして小学校の先生を目指している大学3年の一緒に来ました。大学の勉強とはまた違つた視点で教育を学べ、現場の先生の報告は勉強になつたようです。私は母として新学習指導要領を恐ろしくなりました。一般人はこの事実を知りません。何人とか、この事実を保護者に伝えてほしいです。私も会う友人には話していこうと思います。

「はばたけ折り鶴・・・」は素晴らしい取り組みでした。6年生12歳の子どもたちが戦争をしっかりと学び、憲法を理解し自分の意見をもっていました。一人ひとりの子どもたちの満足気な顔とキラキラした目が美しい!阿部先生はこの企画とその準備にとつても時間がかかつたのではないのでしょうか。先生が子どもたちがどのような経過を経て到達目標がしっかりと考えられてこの授業が行われたと感じました。

(40代 女性 東京)

りばてい

歴史教育者協議会第60回全国大会

速報 vol.12
2008年8月4日発行

分科会感想特集号その すみません、感想がたくさんありますのでまだまだ続きます・・・

平和教育(つづき)

俵さんの報告を聞いて、戦争する国づくりの一手段として負け組が反乱しないメンタリティーを学校教育で育てさせられる格差社会で生活苦から戦場に行くことしか、抜け出す道がない層の存在を作り出すことを統一して考えられる基礎を「学習指導要領と愛国心」のレポートと資料から学ばせてもらいました。昨日、上野公園の立ち入り禁止のロープで野宿者を排除した後を見て、横の2016東京オリンピックの横断幕との対比で差別者石原の顔が浮かびました。黒田レポートの中のしたたかに管理の国をかいくりつつ、自分の精神まで変調させてまで生き方をまげないで教育者として生徒、保護者の前に立ち続けられていることに尊敬と共感を持ちました。私も頑張ります。(40代 男性 大阪)

小学校3年

実際に小学校で働いている先生方の意見が聞くことができるとも勉強になりました。子どもたちの興味を持つような、目を輝かせて取り組めるような実践が多く行われており、自分も将来先生方のような実践をすることができればと思いました。また、教材をどう集めるのか、どのようにして子どもたちの自主的な活動につなげるのか、どう評価をするのかなど、先生方が討論するのを聞きいろいろ考える手だてとなると思いました。本当にありがとうございました。(20代 女性 鹿児島)

明日がたのしみです。今日の4本のレポートで頭がいっぱいになりました。教師主導になりがちで子どもをうまく動かせないのですが4本ともすばらしいレポートでした。教材のすばらしさと視点をしっかり持つことが大切なんだと思いました。明日はもう少し掘り下げて、社会科のねらい、総合との関連・相違、つきたい力、子どもをどうとらえ発展させていくのか(学び)学習したいです。ありがとうございました。(50代 女性 三重)

(私自身のこと)4月に転任したばかりで新しい学校・地域のことが全く分からず、校区地図もなかなか困難な日々を過ごしていました。そんなわけで2学期以降まじな実践ができるようにと参加しました。総合と社会科について同じ場で語られていましたが、もう少し共通理解していた方が良いなと思いました。文科省の言う総合は内容論は抜きにして、学習する力・技能(スキル)を目的にしています。現場ではこういう形が押しつけられています。総合は社会科で十分であると考えます。そのあたりの理論的な整理がほしいです。(40代 男性 佐賀)

地域教材は教科書がなく自分たちで作りに出していかなければなりません。市教研のチームワーク「堀川チーム」学校としての継続性と授業作りのポイントがよくわかりました。若い先生方が増えている昨今 伝えていくことの大切さをまた、教えられました。(60代 女性 大阪)

小4

各地域からの掘り起こしの実践を聞かせていただき、自分の学校周辺の教材となりうるものは何かなあとずっと考えていました。資料の積み重ねがあまりない私ですが、できる範囲で何かやってみようかと思いました。ありがとうございました。大変勉強になりました(女性 福島)

どのレポートも充実した内容で大変刺激を受けた。共通してどの先生も情報収集に意欲的で人との出会いを大切にしていることがわかった。子どもが学びの主体者となり、人や新しい事と出会い変わっていくのはすばらしいことだと改めて思った。(30代 女性 東京)

大会のある風景



ゼミ室(?)では囲んで議論

小 5

私はまだ学生で現場に立って授業をしたことがないので、今日多くの先生方のお話が聞けて本当によかったです。大きく2つ、内容について考えたいことがあります。1つめに世界、日本を中心とした政府行政の取り組みの視点の存在、2つめに生徒たちの足元の取り組みの視点の存在です。それらのバランスが大切であると実感しました。また、生徒たちが学んだことを普通の生活にどう実感することができるかが重要だと思います。どのようにアプローチするかが、授業作りに関わってくると感じました。(20代 女性 京都)

ちょうどこれからの「環境」「自動車工業」についてたくさんの啓示をもらえました。なにしろ初めての小学校でとまどっています。大きな視点をもった授業計画をめざしています。市販のほとんどは(教授書も含めて)決定的なそれが欠けていて不満足です。まして授業技術ばかりが横行しています。内容を深く掘り下げて子どもたちに提示する重要さを再確認できてよかったと思います。(30代 男性 東京)

小 6

「入門講座」...“教科書”でというアプローチはとてもよかったと思います。多くの教師がまず手に取る取材は教科書だからです。そして私自身は国語や算数については複数の教科書を検討したことはありましたが、社会科は「つくる会の教科書」以外ちゃんと見たことがなかったので、改めて教科書を検討する必要性を明らかにしていただいたからです。また、中妻さんが若い教師とどう関わったかも大変参考になりました。

(50代 女性 千葉)

最もインパクトに残った実践は佐藤実践だった。ユニーク!日本国憲法を単なる条文提示でなく、どう子どもの生活や考えをからませるのか、教師の力量が問われるところである。身近なこと、だから自分が守られるべきであることに気づかせたい教科内容である。大変な子ども達だからこそ生まれてくる「おもしろさ」であると思う(50代 女性 愛知)

広島で平和教育がなかなか十分、自由にできない学校に勤務していて脱力感を持っていたのですが、他県のとりのくみを聞いて力をいただきました。

(50代 女性 広島)

中学校地理

どのレポートも目の前の生徒たちの現状や課題をふまえ、きりこもうとする意図が感じられて刺激的でした。

橋本さんのレポートについて、同時代を生きる生徒どおしがメールで直接対話していくという新しい分野の可能性を感じさせる実践でした。もう少し議論があればよかったかなと思いました。

若い参加者の意見や質問が欲しかったですね。

(50代 男性 京都)

本日の報告・討議に感心し、感謝します。

高校で地理を指導していて、生徒たちから中学校での地理について、印象があまりない、あるいは指導されていない話をよく聞きます。そこで、中学校の地理が抱える問題とそれに対して、中学校の先生方がどう取り組んでいるかを知りたくて、場違いかと思いましたが、参加しました。

先生方の報告をお聞きして、その熱心さ、生徒の現実を見据えて工夫されて指導されていることに頭が下がります。一言でまとめて言えば“参加してよかった”明日、進学課外をしなければならぬので、本日一日のみの参加なのが残念です。(60代 男性 福島)

中学公民

社会科を教える場合、中学校というのは、とても良い時期だと思いました。言ってみれば、主権者として成長させるチャンスだと思います。だからこそ、難しい問題でも、身近な問題として扱うことが大切だと感じました。私は教師を目指す一人の学生ですが、近い将来、真実を考える力、それを見る目を持たせられるような実践を行いたいと考えております。多くの先生の経験を聞いて非常に勉強になりました。(20代 男性 東京)

色々な視角・問題意識を持ったそれぞれの実践の紹介と検討の中で、新しい視角や刺激が得られました。反戦兵士の事などは初耳などというのもありましたし、「踏み絵」事件もうろ覚えでしたが、改めて再認識しました。その何れも主体的決定者としての子どもの成長の為の授業だと思いました。(20代 男性 愛知)

久しぶりの参加であり、刺激を受けることができた。若い方の姿も多く、今後に期待が持てると思えた。世の中の右傾化の中で、社会科授業の自己規制のような事が増える中、全国で先進的ががんばっている方達に心から敬意を表すると同時に、自分なりに残り少ない月日を一步でも踏み出した授業をしたいと思った。

(50代 女性 神奈川)

りばてい

歴史教育者協議会第60回全国大会

速報 vol.13
2008年8月4日発行

大会のある風景 ～全国交流会～



3日、18時からリバティタワー23階で開催された全国交流会では、全国から参加された方々とのたのひとときを過ごしました。今期をもって退任される石山委員長からあいさつと新執行部の紹介があり、と最後に団結ガンパローで交流会を締めくくりました。裏面に古川先生のスケッチを掲載

分科会感想その3

大学

先生方がどんな思いで取り組んでいるのかが、わかりました。

教職課程を取る学生は歴教協のこのような場にもって出るべきだと思いました。発表内容を聞いているなかで、大学生を大人扱いしつつ、実は手のかかるある種まだ子どもであるというのを感じました。

(10代 女性 東京)

障害児教育

すべてのレポートで感じたことは続けることのすばらしさ。和光では共同教育ということで通常学級の中で障害児を受け入れることを続けていて、その中で授業実践は今の私にとって大変参考になった。小林先生や関根先生がずっとこだわりながら続けていることは社会科ということもだが、主権者として子どもたちをどう育てていくかということで、どの子もそれぞれその子のすばらしさがあり、自己肯定感を育てるために大切なこと。これは障害の有無に関わらずすべての子どもにとって大切なことで教師の姿勢としてすばらしい。高橋さんのレポートは地域の人々を組織することと、長く続けていることで高橋さんのお人柄だからこそできることと感じています。それぞれのレポートがとても充実していて満足でした。(50代 女性 三重)

障害児教育（つづき）

障害児にとって学ぶ喜びを実感させること、そのために本物を見せる、物を使う、人に出会わせる・・・関根さんの実践に学ぶところがたくさんありました。障害のある子どもたちの生活年齢や主体性を大切にすること、そのことで自分に自信を持ち主体的に生きていく力を育む・・・実践の積み上げと大切な視点に裏打ちされた7年間の報告でした。高橋さんの地域に根ざした取り組みは淡々と語っていましたが、地域の人と人を結びつけて行政と渡り合うなど、相当なご苦労があったと思います。地域で普通に過ごし続けたいという願いは障害者も、そのほかの人も同じだと思います。この願いを叶えるために、地道な取り組みが大切だったと思いました。
(匿 名)

この分科会に参加して細かな実践が深く語り合われ、ともに考え話し合えて満足しました。展望も得ました。参加者が少なく大変残念でした。来年はもっと多くの参加者でいっそう力強い会になるようにと願わないではいられない会でした。(80代 男性 東京)

農業・食料・食育

「食育」等をテーマに、学年・校種を問わず広く、共通の課題を持って、議論を深められたと思う。特に、松坂牛を扱った報告では、「命」の大切さや、世界で起こっている問題について、子どもの言葉を中心に聞くことができ、とっても感動しました。(20代 女性 大阪)

今大会から、この分科会が「特設」から「第8」になったことを大変嬉しく思います。('97年の宮城大会から10年) ようやくこの分科会の重要性が認識されてきたようです。

この10年間の継続で、これからの方向性(いくつかの)がみえてきた。

1. 小・中・高で「農業・食糧」をどうカリキュラムとして構築していくか。
2. 「食育」のさまざまな問題点 例 マクドナルドの食育

食育基本法が、主権者「食料主権」のためのものであるように注意していかなければならないことを痛感した。
(50代 男性 神奈川)

「栄養教諭」導入は、東京が全国でも終わりの方ということ、石原都政ならさもありなんとは思いますが(30人学級だってまだ！) がっかりした。私たちの運動力が足りないためでもあるだろうが、県によって違いがあるなんて格差がどこにでもある、と実感した。すべての子に必要なに応じて平等な教育の機会を与えてほしい

(50代 女性 東京)

夏休み テレビはこれを見て欲しい

8月9日 10:39 ~ NHK総合

『長崎市平和祈念式典生中継』

8月6日の広島と同様、長崎市長の平和宣言も注目されている。伊藤前市長は外国でも演説したが、昨年4月の選挙中に凶弾に倒れた。その前の本島元市長は19年前にやはり銃撃されたが、奇跡的に助かった。今年、田上市長は？そして首相は？両院議長は？
11時02分には黙祷を！！

8月15日 20:00 ~ NHK総合

『証言の記録 レイテ戦記「勝者」なき戦場』

1944~45年、フィリピンのレイテ島には、日本軍、米軍あわせて30万人が戦い殺し合う。兵士ばかりか住民虐殺、飢え死、味方どうしの撃ち合いなどの被害を伝える

障害児教育 (つづき)

障害児にとって学ぶ喜びを実感させること、そのために本物を見せる、物を使う、人に出会わせる・・・関根さんの実践に学ぶところがたくさんありました。障害のある子どもたちの生活年齢や主体性を大切にすること、そのことで自分に自信を持ち主体的に生きていく力を育む・・・実践の積み上げと大切な視点に裏打ちされた7年間の報告でした。高橋さんの地域に根ざした取り組みは淡々と語っていましたが、地域の人と人を結びつけて行政と渡り合うなど、相当なご苦勞があったと思います。地域で普通に過ごし続けたいという願いは障害者も、そのほかの人も同じだと思います。この願いを叶えるために、地道な取り組みが大切だったと思いました。

(匿名)

この分科会に参加して細かな実践が深く語り合われ、ともに考え話し合えて満足しました。展望も得ました。参加者が少なく大変残念でした。来年はもっと多くの参加者でいっそう力強い会になるようにと願わないではいけない会でした。(80代 男性 東京)

農業・食料・食育

「食育」等をテーマに、学年・校種を問わず広く、共通の課題を持って、議論を深められたと思う。特に、松坂牛を扱った報告では、「命」の大切さや、世界で起こっている問題について、子どもの言葉を中心に聞くことができ、とっても感動しました。(20代 女性 大阪)

今大会から、この分科会が「特設」から「第8」になったことを大変嬉しく思います。(97年の宮城大会から10年)ようやくこの分科会の重要性が認識されてきたようです。

この10年間の継続で、これからの方向性(いくつかの)がみえてきた。

1. 小・中・高で「農業・食糧」をどうカリキュラムとして構築していくか。
2. 「食育」のさまざまな問題点 例 マクドナルドの食育

食育基本法が、主権者「食料主権」のためのものであるように注意していかなければならないことを痛感した。
(50代 男性 神奈川)

「栄養教諭」導入は、東京が全国でも終わりの方ということ、石原都政ならさもありなんとは思いますが(30人学級だってまだ!)がっかりした。私たちの運動力が足りないためでもあるだろうが、県によって違いがあるなんて格差がどこにでもある、と実感した。すべての子に必要なに応じて平等な教育の機会を与えてほしい

(50代 女性 東京)

夏休み テレビはこれを見て欲しい⑤

○8月9日 10:39~ NHK総合

『長崎市平和祈念式典生中継』

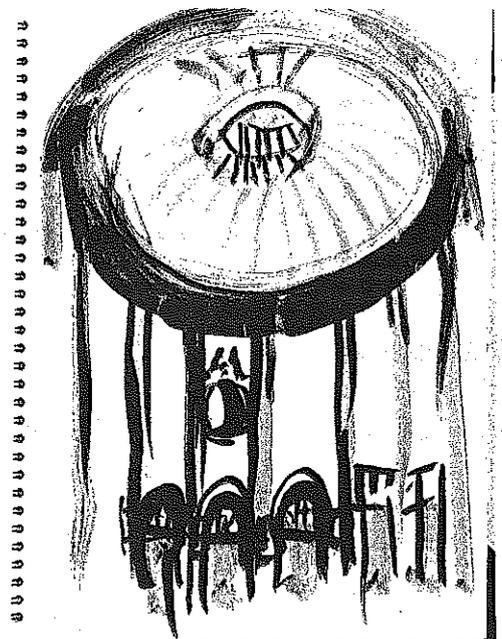
8月6日の広島と同様、長崎市長の平和宣言も注目されている。伊藤前市長は外国でも演説したが、昨年4月の選挙中に凶弾に倒れた。その前の本島元市長は19年前にやはり銃撃されたが、奇跡的に助かった。今年、田上市長は？そして首相は？両院議長は？

11時02分には黙祷を！！

○8月15日 20:00~ NHK総合

『証言の記録 レイテ戦記「勝者」なき戦場』

1944~45年、フィリピンのレイテ島には、日本軍、米軍あわせて30万人が戦い殺し合う。兵士ばかりか住民虐殺、飢え死、味方どうしの撃ち合いなどの被害を伝える



りばてい

歴史教育者協議会第60回全国大会

速報 vol.14
2008年8月4日発行

3日間お疲れ様でした！！

東京大会、全国から942名の参加

来年はHOKKAIDOへ来てください！
2009/8/1～3

北海道歴教協から全国の皆さまへ

第60回東京大会参加のみなさん、ご苦労様でした。プレ見学からはじまり4日間、多くの報告に刺激を受け、全国から集まった仲間と議論をして、今心地よい疲れを感じています。大会を準備された東京のみなさん、本当にありがとうございました。(これから現地見学出発となりますね、もうひとがんばりお願いします！)

さあ！来年2009年は北海道におまかせください。さわやかな夏風の吹く北海道の大地がみなさんを大歓迎します。北海道・札幌へは全国各地からホテルつき格安パックがありますし、往復の空港を選べるオプションもあります。距離の割に便がよく、きっと楽しい旅企画ができるでしょう。もちろん！北海道実行委員会は、みなさんの期待に応えるべく、充実した大会企画、現地見学企画をすすめています。

大会会場となる札幌市教育文化会館は、大通公園に面し、また分科会会場の北海高校(今夏は甲子園進出)も、地下鉄駅直結でアクセスは最高。各交流会を企画するには、これでもかというほど飲食店の集中するすすきのへ。北海高校から地下鉄5分です。

北海道歴教協ではこの6月に、来年の全国大会プレ見学コース「道都札幌を歩く」を軸に、歩き、見て、考えるプレ集会を実施しました。もちろん、これから1年は本当に多忙な学校現場にありながらの準備で大変だと覚悟はしていますが、全国のみなさんが北海道大会に大勢集まってくださることを最高のご褒美として楽しみにしながら、準備していこうと思います。

そして1年後、大会が終わったこの時に、心地よい疲れと共に、日本という国にとって「北海道」とは何なのか、未来を拓く社会科教育とは何なのか、頭と体で吸収した充実感を味わっていただけたらと思います。

みなさん、来年は北海道です。ぜひ、多くの仲間をさそって、またご家族でおいで下さい！



裏面に分科会の感想が載っています。是非お読み下さい！！

分科会の感想 その4

父母市民の歴史学習

来年3月、完全退職し、一般市民となります。一市民として地域の歴史学習を始めようと思っており、大変参考になりました。

個人の力だけではなく、組織的に取り組むことが大切です。前にも「昭和史」の勉強をやっていましたが、私が忙しくなってやめてしまったら続きませんでした。「9条の会」の取り組みに関心のない人や一般の人たちにいかに広げていくかが大切だと思います。(60代 男性 長野県)

4人のベテランの方々の報告は地域に根ざした重みのある活動報告であり、歴教協の背骨を感じました。東久留米での塚田さんの3年間に及ぶ日本、アジア、世界を貫く地域での学習のレジユメ、学習方法は、小・中・高・大での社会科・歴史教育としても大変参考になると感じました。(60代 男性 千葉県)

「靖国神社と遊就館」について、ガイドなしの見学会は何回もやってきたが、今回の話をうかがって、やはりガイド付きの見学会は、神社・館の本質を学習できる貴重な役割であることを痛感した。(70代 男性 東京)

学力と教育課程

「『学力』の指標をつくるのではなく、優れた実践からそれを考える」ということで討論・質疑が行われていたことが素晴らしいと思った(「学力」が一人歩きしているのが教育の現状だから)。子どもにとっての教材であったり、地域の人々であったり、共に学ぶ仲間との「出会い直し」の大切さということが、実践から学べたことが良かったです。そしてその背景にある先生方の子どもを看取る姿勢に学ぶ必要を感じました。(20代 男性 埼玉)

「学力」とは何か？と抽象的なまとめ方をして、これが歴教協としての定義だと...やっても意味がないと思います。さまざまな実践の1つ1つを検討してこういう力がついたのではないかと検討、検証していくことがよいのではないかと、「力」がついていくには必ず子どもたちが受けとめようとする意志(気持ち)をいかに掘りおこすかということではないかと思いません。すると、おのずから社会科の学力についてまとめられていくのではないかと。(60代 男性 千葉)

授業方法

たいへんよかったです。今、12年の空白をへて学校現場へもどき、去年からですが、いまだに日本語通じてるのかなあとか感じつつ、あきらめて目つぶって教科書を流そうかな、それとも限界かなと思っていた時期だったので、もうちょっと何とかしようと思っています。沖縄戦のはとても勉強させられました。地元でなれて、わかってるつもりはだめですね(生徒も私も)。最後の史料を使った授業はおもしろかったです。(40代 女性 沖縄)

学校の先生ってこんなことを考えてるのか、おもしろいな、と生徒に戻った気持ちでできていました。とても興味深かったです。(20代 女性 東京)

中身の濃いものでした。昨年からの継続性もあったところが良かったです。柄澤さんと鳥塚さんの沖縄戦対比があったのはとくに勉強になって良かったです。(50代 男性 東京)

大会のある風景



地域資(史)料は生活と根付いて力を持つことが再認識できた(高木報告)。今後、地域の掘りおこしをしようと思いがわいた。テストの考え方のちがう視点がよくわかった。テストと授業を含めて、人間形成を育むということだろう(若林報告)。(30代 男性 京都)

編集スタッフの紹介

本大会の速報「りばてい」は以下のメンバーが担当しました。

松影訓子、丸浜江里子、小出伸、山田耕太、野口裕行、山本直美、矢内祐介、藤田康郎、橋本暁、安達洋子、富永信哉、近森拡充

感想や記事、写真をご提供いただいた皆さまにこの場を借りて御礼申し上げます。